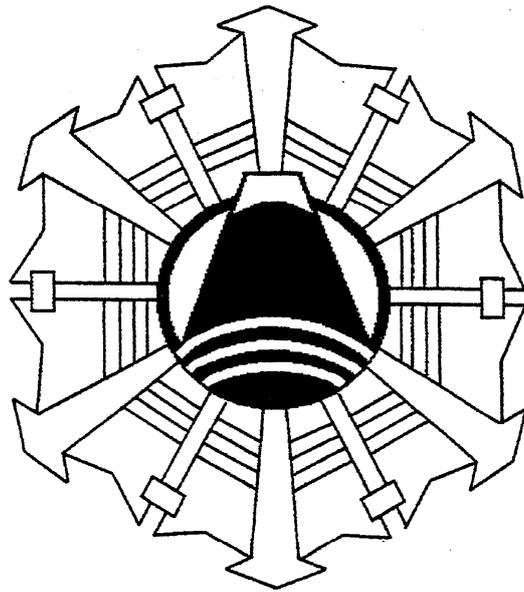


いただきへの、
はじまり



令和6年

火災統計



富士市消防本部

はじめに

この統計は、令和6年中に富士市で発生した火災の実態を取りまとめたもので、その概要を公表するものです。

1 総出火件数は68件、前年より4件増加

総出火件数68件の内訳を火災種別ごとで見ると、「建物火災」が35件で前年より5件減少、「林野火災」が1件で前年より1件増加、「車両火災」が14件で前年より7件増加、「その他の火災」が18件で前年より1件増加しました。

2 火災による「死傷者」は、前年より減少

火災による「死者」は1人で前年より3人減少、「負傷者」は13人で前年より16人減少しました。

3 出火原因の第1位は「たばこ」

出火原因は、第1位が「たばこ」で12件、第2位が「電灯・電話等の配線」で7件、3位が「電気機器」と「電気装置」でそれぞれ5件となりました。

4 火災による損害額

火災による損害額は約5億3千万円で、前年より約2億8千万円増加しました。損害額が増加した要因としては、工場などでの大規模な火災が前年に比べ多かったことによるものです。

結びに、本統計が皆様の火災予防啓発につながれば幸いです。

令和7年4月

富士市消防本部予防課

目 次

1 火災発生状況

(1) 火災状況と対前年比	1
(2) 月別火災状況	2
(3) 火災種別の割合	3
(4) 月別火災発生状況	3
(5) 覚知別の割合	4
(6) 覚知時間別の状況	4
(7) 地区別火災発生状況	5
(8) 原因別の月別火災発生状況	6
(9) 署所（受持区域）別火災発生状況	7

2 建物火災の状況

(1) 建物火災の用途別内訳	8
(2) 過去10年間の住宅火災による死者の年齢別内訳	8

3 火災の傾向

(1) 過去10年間の火災動向	9
(2) 過去10年間の原因別火災動向	10

1 火災発生状況

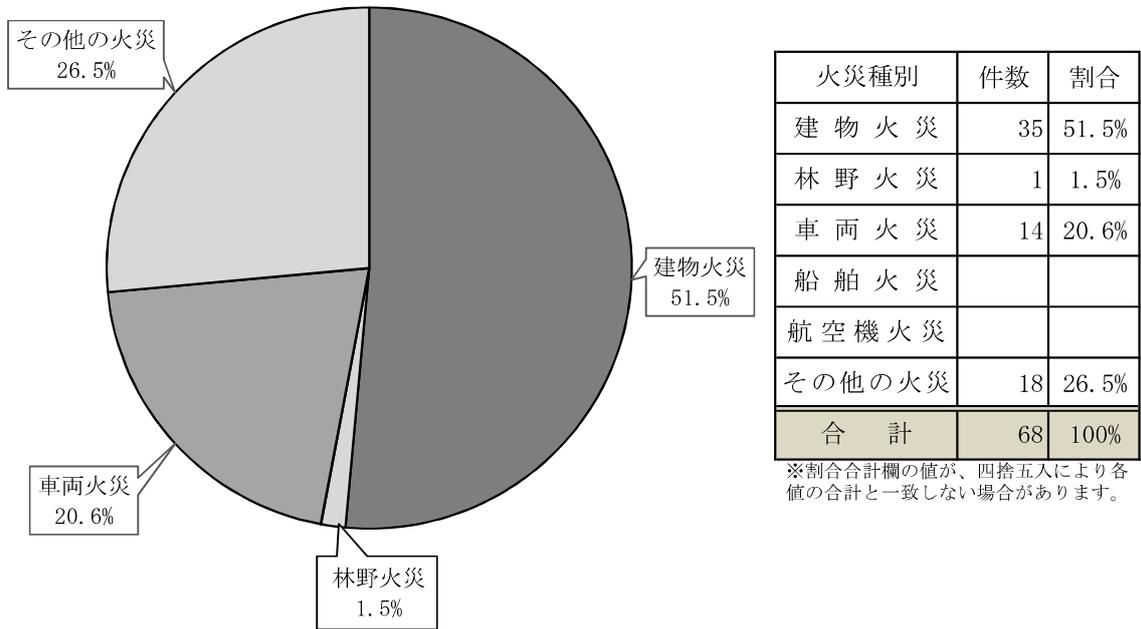
(1) 火災状況と対前年比

区 分		令和6年 【A】	令和5年 【B】	前年比較 【A】－【B】
出火件数 (件)	建物火災	35	40	▲ 5
	林野火災	1		1
	車両火災	14	7	7
	船舶火災			
	航空機火災			
	その他の火災	18	17	1
	計	68	64	4
焼損棟数 (棟)	全 焼	9	19	▲ 10
	半 焼	2	2	
	部 分 焼	12	19	▲ 7
	ぼ や	21	28	▲ 7
	計	44	68	▲ 24
建物焼損床面積 (㎡)		1,700	2,372	▲ 672
建物焼損表面積 (㎡)		87	430	▲ 343
林野焼損面積 (a)		2		2
死 者 (人)		1	4	▲ 3
負 傷 者 (人)		13	29	▲ 16
り 災 世 帯 (世帯)		20	46	▲ 26
り 災 人 員 (人)		44	113	▲ 69
損害額 (千円)	建物火災	528,527	247,428	281,099
	林野火災			
	車両火災	5,820	1,478	4,342
	船舶火災			
	航空機火災			
	その他の火災	617	9,252	▲ 8,635
	計	534,964	258,158	276,806
出 火 率 (人口1万人当たりの出火件数)		2.8	2.6	――

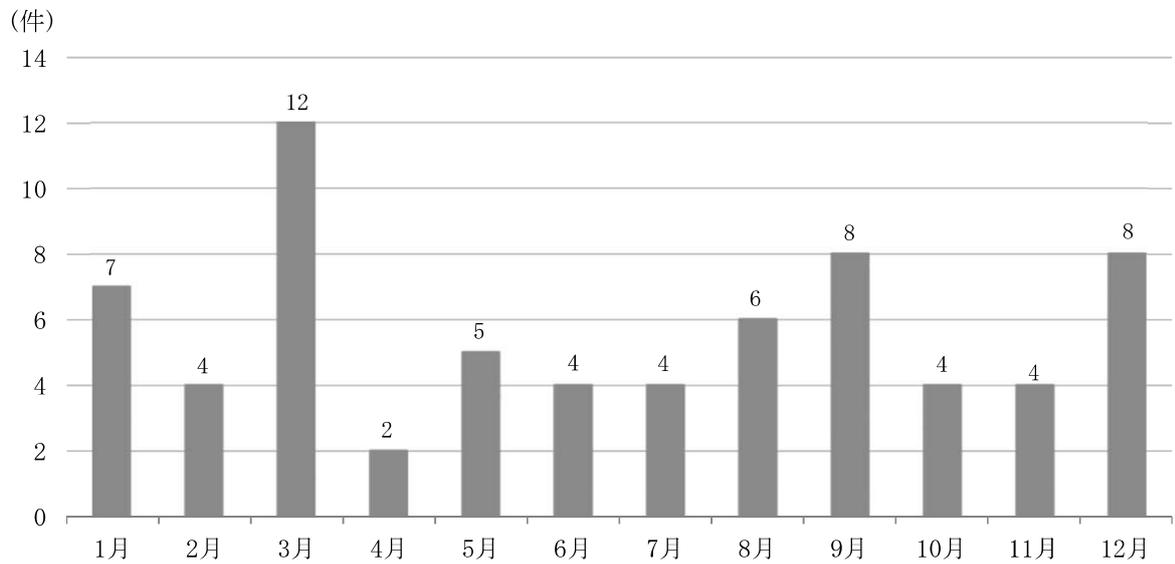
(2) 月別火災状況

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
火災件数 (件)	建物	4	1	9	1	1	4	2	3	2	1	2	5	35	
	林野		1											1	
	車両		1			3		1	1	2	3	1	2	14	
	船舶														
	航空機														
	その他	3	1	3	1	1		1	2	4		1	1	18	
	計	7	4	12	2	5	4	4	6	8	4	4	8	68	
焼損棟数 (棟)	全焼	3		2				1				2	1	9	
	半焼			1								1		2	
	部分焼	3		3		1			1	3			1	12	
	ぼや	3	1	3	1		4	1	2	1	1	1	3	21	
	計	9	1	9	1	1	4	2	3	4	1	4	5	44	
焼損面積	床面積(m ²)	475		728				193		10		157	137	1,700	
	表面積(m ²)			13		10			2	11		51		87	
	林野(a)		2											2	
り災状況	り災世帯 (世帯)	全損	1		2				1				1	1	6
		半損			1										1
		小損	1	1	5			2		1	2			1	13
		計	2	1	8			2	1	1	2		1	2	20
	り災人員	3	2	18			6	3	1	3		1	7	44	
	死傷者数	死者												1	1
負傷者				7			1	1					4	13	
損害額 (千円)	建物	61,900	2	410,792	1,160	21,430	2,185	14,525	3	2,013	2	6,108	8,407	528,527	
	林野														
	車両		40			198		5	3,655	587	59	225	1,051	5,820	
	船舶														
	航空機														
	その他	27	13	88	1	403			1	84				617	
	計	61,927	55	410,880	1,161	22,031	2,185	14,530	3,659	2,684	61	6,333	9,458	534,964	

(3) 火災種別の割合

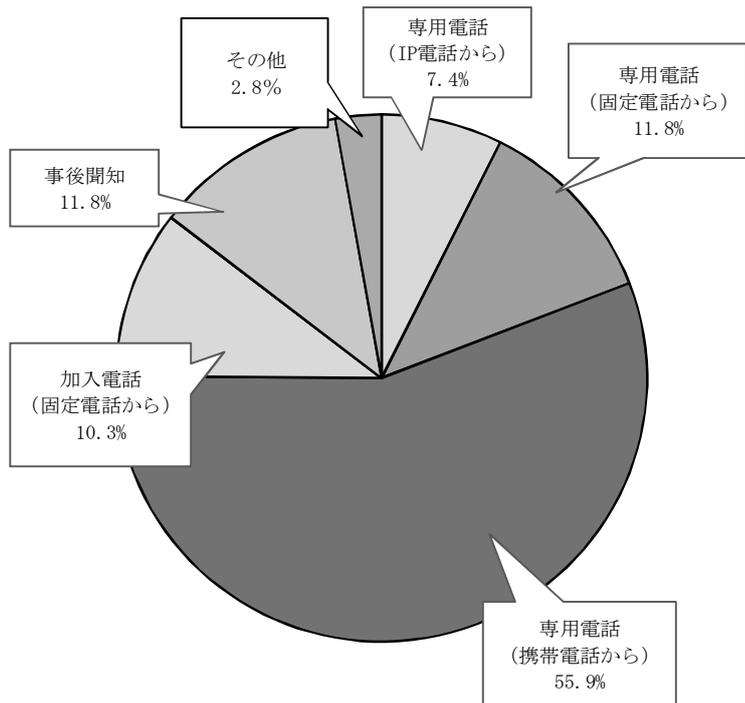


(4) 月別火災発生状況



令和16年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
発生件数 (件)	7	4	12	2	5	4	4	6	8	4	4	8

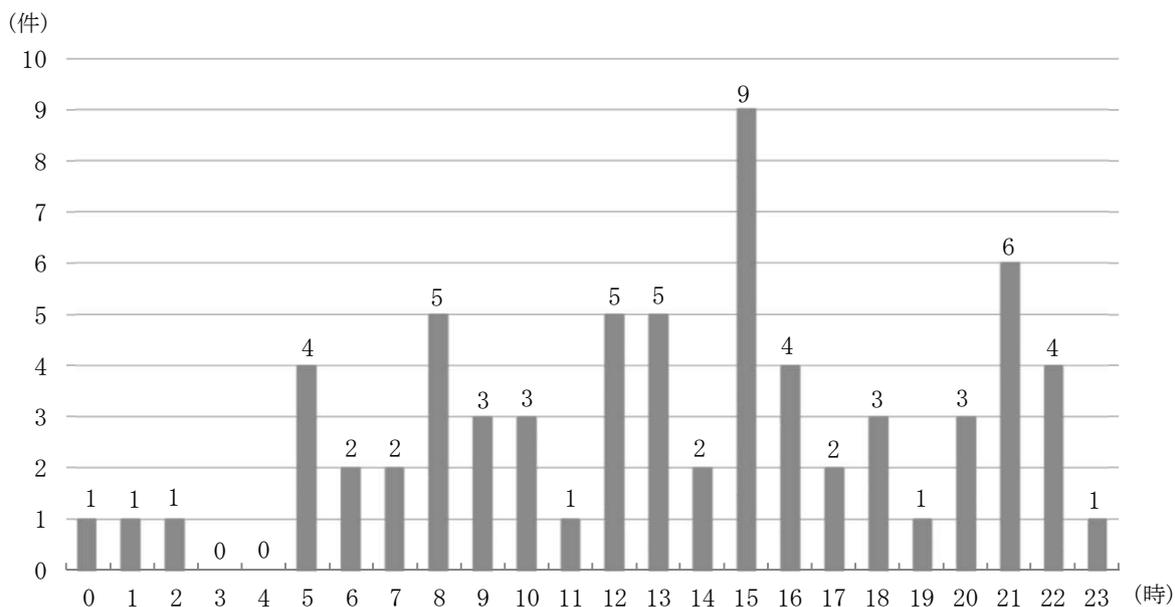
(5) 覚知別の割合



覚知方法区分	件数	割合
専用電話 (IP電話から)	5	7.4%
専用電話 (固定電話から)	8	11.8%
専用電話 (携帯電話から)	38	55.9%
加入電話 (固定電話から)	7	10.3%
加入電話 (携帯電話から)	0	0.0%
警察電話	0	0.0%
駆け付け通報	0	0.0%
事後聞知	8	11.8%
その他	2	2.8%
合計	68	100%

※割合合計欄の値が、四捨五入により各値の合計と一致しない場合があります。

(6) 覚知時間別の状況



時間	0時	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時
件数(件)	1	1	1	0	0	4	2	2	5	3	3	1	5	5	2	9	4	2	3	1	3	6	4	1

(7) 地区別火災発生状況

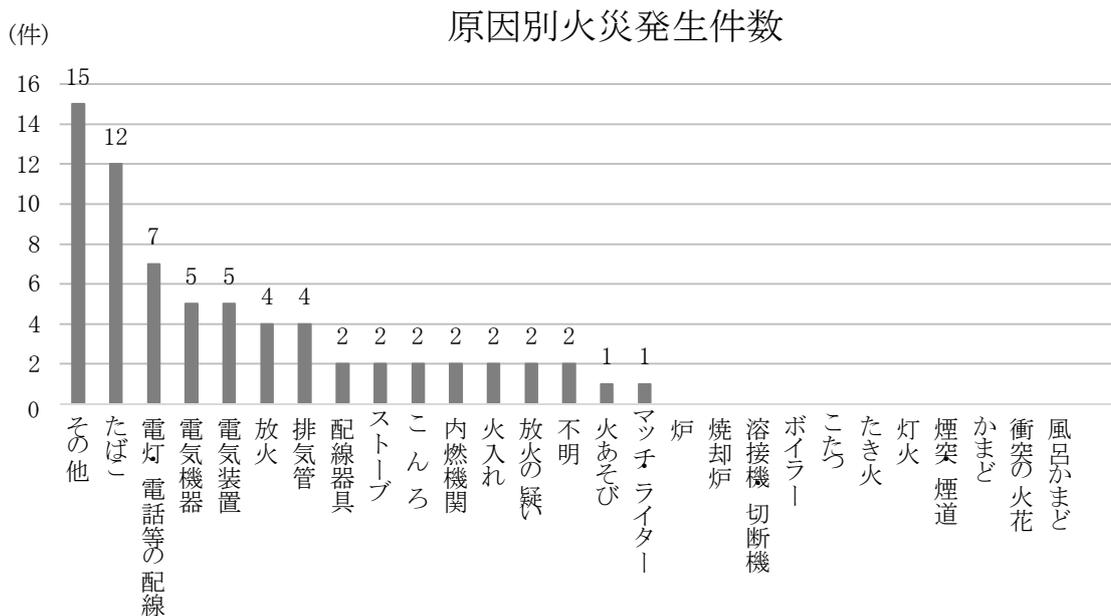
区分 地区別	人口	世帯 (令和7年1月1日現在)	出火状況							発生率	り災状況		損害額 (千円)
			出火件数(件)								世帯	人員	
			建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	計				
吉原	11,742	6,009	3					1	4	5.9%	6	15	57,877
伝法	11,798	5,503	2		1			1	4	5.9%	2	2	755
今泉	12,005	5,650	5						5	7.4%	2	5	99,532
広見	12,242	5,728	2						2	2.9%	2	5	44
元吉原	7,137	3,352	2		1				3	4.4%	1	2	24
須津	10,528	4,485											
浮島	1,480	606						1	1	1.5%			
吉永	6,857	3,078											
原田	6,543	2,844	1						1	1.5%			213
大淵	11,889	5,284	2		1			3	6	8.8%	1	2	4,615
富士駅北	12,383	6,088	3						3	4.4%			338,182
富士駅南	12,127	5,911											
田子浦	14,507	6,518	2	1	1			1	5	7.4%			5
岩松	9,915	4,356	1		2				3	4.4%	1	1	275
鷹岡	12,293	5,454	2		1				3	4.4%	1	4	8,551
丘	13,837	6,105	1		3			1	5	7.4%			3,701
富士見台	5,654	2,641			1				1	1.5%			1,036
神戸	3,794	1,594						2	2	2.9%			74
富士南	17,595	7,804	3					2	5	7.4%	2	6	59
天間	6,413	2,976			1			2	3	4.4%			42
吉永北	2,588	1,148											
青葉台	9,437	4,129	1		1			1	3	4.4%	1	1	2,709
岩松北	10,220	4,396	2					3	5	7.4%			264
富士北	9,129	3,978											
富士川	7,802	3,429	2		1				3	4.4%			15,002
松野	6,496	2,860	1						1	1.5%	1	1	2,004
その他	80	58											
合計	246,491	111,984	35	1	14			18	68	100%	20	44	534,964

※発生率合計欄の値が、四捨五入により各値の合計と一致しない場合があります。

(8) 原因別の月別火災発生状況

区分 原因別	順位	月別火災発生件数 (件)												焼損面積			損害額 (千円)	
		計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	床面積 (㎡)	表面積 (㎡)		林野 (a)
その他		15		2	4	1	2		1	1	3	1			691		2	411,322
たばこ	①	12	1	1	3				3	1			1	2	147	17		7,085
電灯・電話等の配線	②	7	2	1		1	1	1		1					32	10		41,299
電気機器	③	5						1	1		1	1		1		10		116
電気装置	③	5	1		1		2			1					441			44,467
放火		4			1			1	1					1	324			22,997
排気管		4			1				1			1	1					808
配線器具		2											1	1				37
ストーブ		2	1		1										2			302
こんろ		2									1			1	10			2,004
内燃機関		2										1	1					1,086
火入れ		2	1											1				
放火の疑い		2	1								1							27
不明		2											2		53	50		3,413
火あそび		1			1													
マッチ・ライター		1						1										1
炉																		
焼却炉																		
溶接機・切断機																		
ボイラー																		
こたつ																		
たき火																		
灯火																		
煙突・煙道																		
かまど																		
衝突の火花																		
風呂かまど																		
取灰																		
合計		68	7	4	12	2	5	4	4	6	8	4	4	8	1,700	87	2	534,964

※「その他」は、原因別項目に該当しない原因を計上しています。

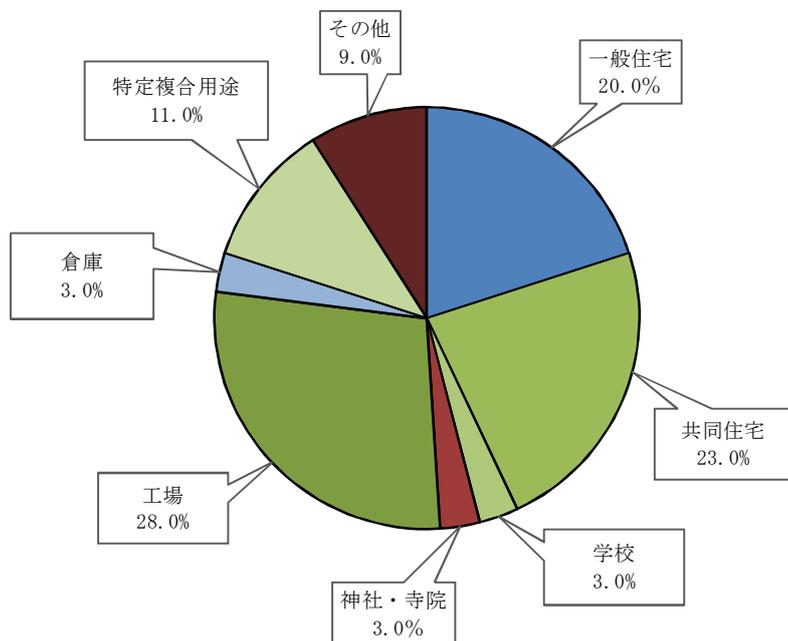


(9) 署所（受持区域）別火災発生状況

署所別 区分		中央消防署					西消防署					合 計	
		本 署	臨 港 分 署	吉 永 分 署	富 士 見 台 分 署	大 淵 分 署	小 計	本 署	鷹 岡 分 署	南 分 署	富 士 川 分 署		小 計
火災 件数 (件)	建 物	6	6		2	4	18	6	3	5	3	17	35
	林 野								1			1	1
	車 両	1		1	1	2	5	2	5	1	1	9	14
	船 舶												
	航空機												
	その他	2		1	3	3	9	3	3	3		9	18
	計	9	6	2	6	9	32	11	11	10	4	36	68
焼 損 面 積	床面積(m ²)	559	473		106	64	1,202	358	130		10	498	1,700
	表面積(m ²)	8	10		1	66	85	2				2	87
	林 野(a)												
損 害 額 (千 円)	建 物	72,633	85,095		2,908	4,605	165,241	338,378	8,401	61	16,446	363,286	528,527
	林 野												
	車 両	50		6	1,036	27	1,119	273	3,865	3	560	4,701	5,820
	船 舶												
	航空機												
	その他	404			88	27	519	70	28			98	617
	計	73,087	85,095	6	4,032	4,659	166,879	338,721	12,294	64	17,006	368,085	534,964

2 建物火災の状況

(1) 建物火災の用途別内訳

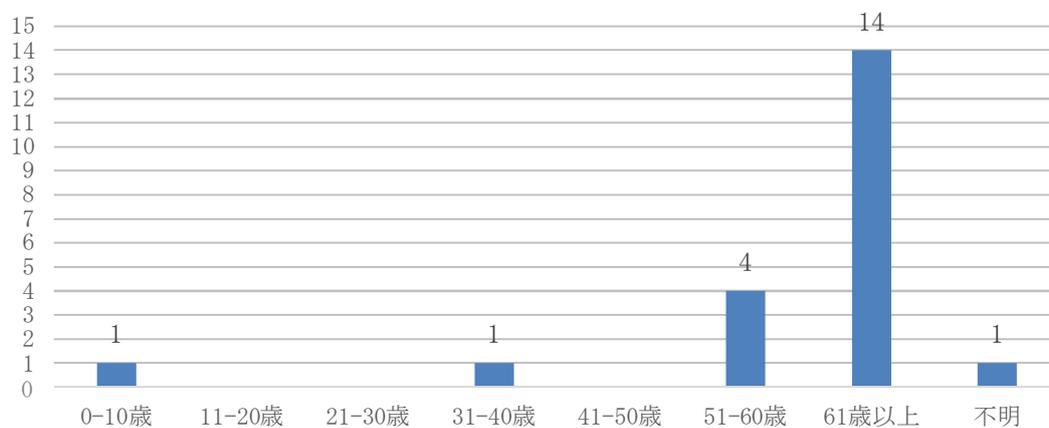


用途別内訳	件数	割合
一般住宅	7	20.0%
共同住宅	8	23.0%
学校	1	3.0%
神社・寺院	1	3.0%
工場	10	28.0%
倉庫	1	3.0%
特定複合用途	4	11.0%
その他	3	9.0%
合計	35	100%

※割合合計の値(100%)が、四捨五入により各値の合計と一致しない場合があります。

(2) 過去10年間の住宅火災による死者の年齢別内訳

(人)



(単位：人)

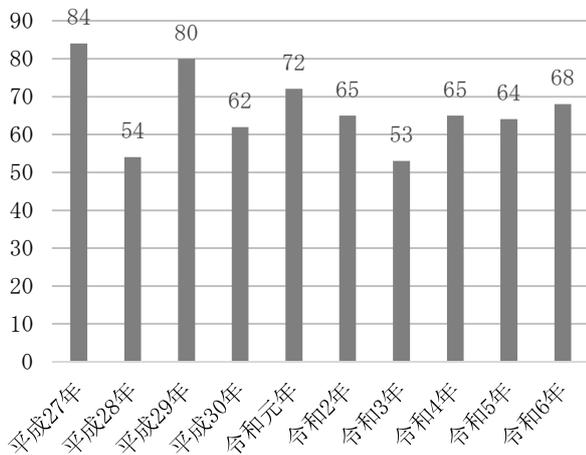
年齢	計	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
0-10歳	1	1									
11-20歳											
21-30歳											
31-40歳	1					1					
41-50歳											
51-60歳	4						1	1	2		
61歳以上	14		1	1	1		3	2	1	4	1
不明	1								1		
合計	20	1	1	1	1	1	4	3	3	4	1

3 火災の傾向

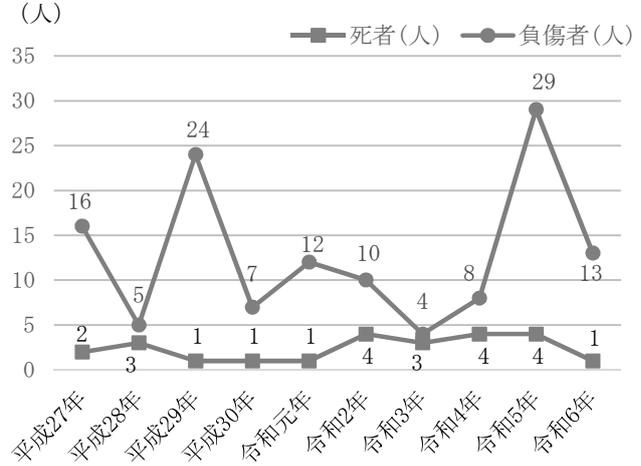
(1) 過去10年間の火災動向

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
出火件数(件)	84	54	80	62	72	65	53	65	64	68
焼損棟数(棟)	52	44	49	43	48	59	32	37	68	44
り災世帯(世帯)	19	21	27	17	26	56	18	23	46	20
焼損床面積(㎡)	2,975	965	8,805	3,012	11,566	2,045	864	979	2,372	1,700
死者(人)	2	3	1	1	1	4	3	4	4	1
負傷者(人)	16	5	24	7	12	10	4	8	29	13
損害額(千円)	222,775	63,763	1,603,557	683,447	1,099,825	259,061	123,676	522,797	258,158	534,964

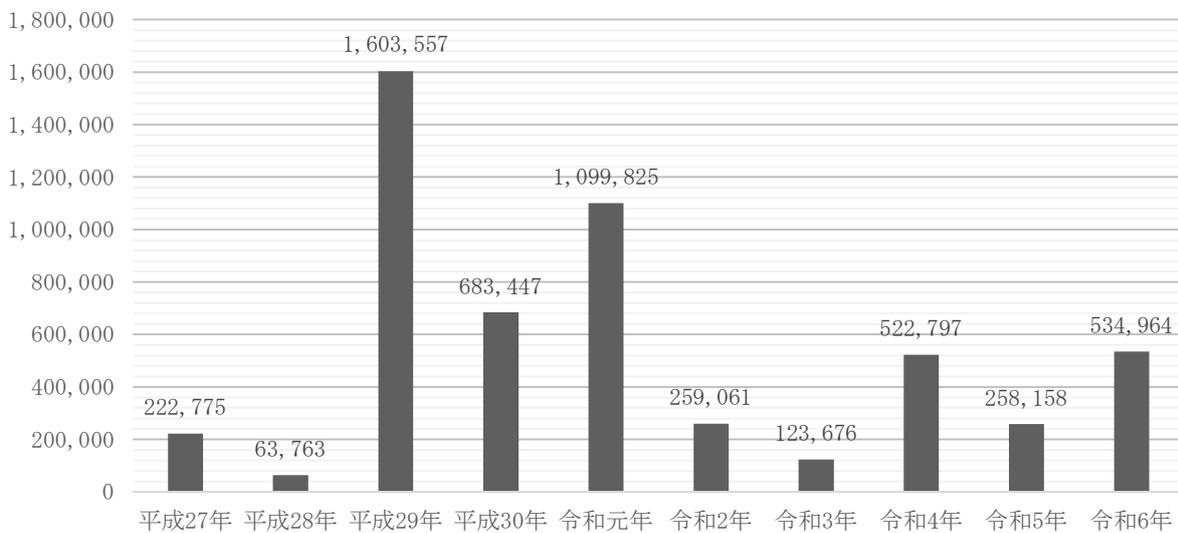
(件) 出火件数



(人) 死傷者数



(千円) 損害額



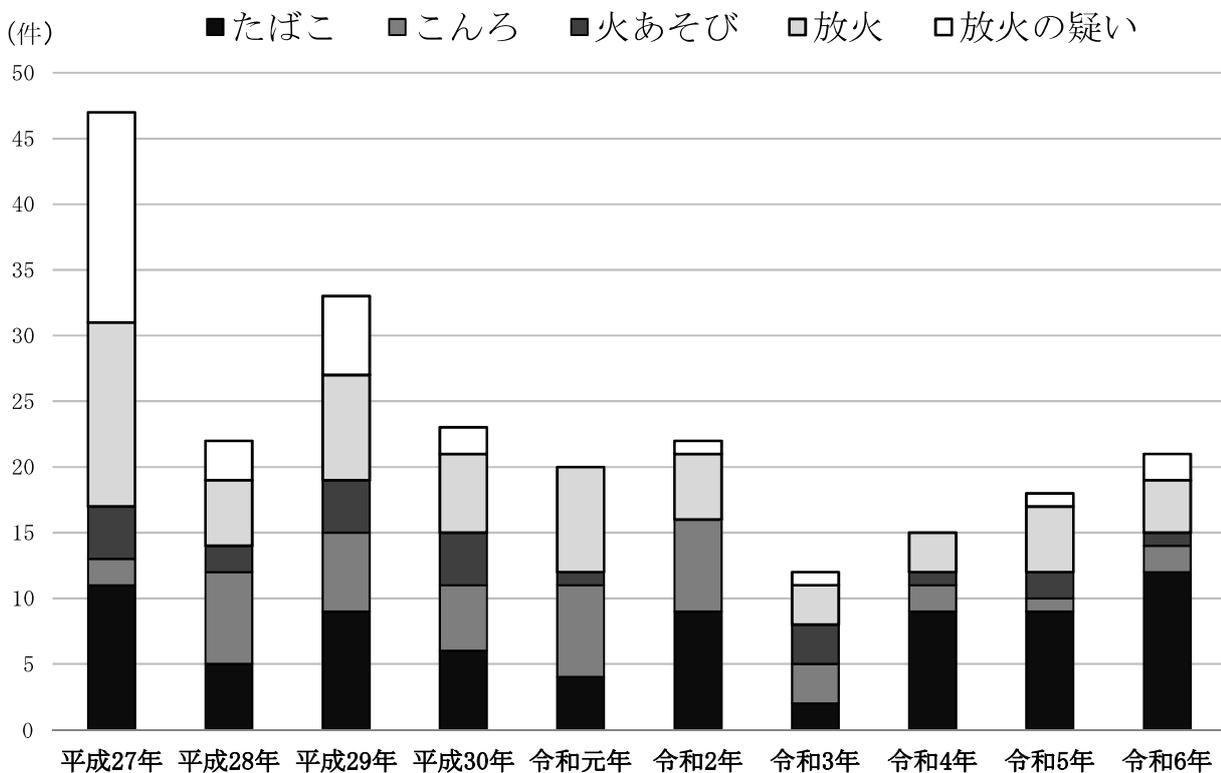
(2) 過去10年間の原因別火災動向

(単位：件)

原因 年	たばこ	電灯・電話等の配線	電気機器	電気装置	配線器具	排気管	火あそび	こんろ	ストーブ	放火	放火の疑い	その他	不明	火災件数
平成27年	11	2	1	3	2	3	4	2	1	14	16	21	4	84
平成28年	5	3	2	4	1		2	7	1	5	3	19	2	54
平成29年	9	3	2	1	5	4	4	6	2	8	6	25	5	80
平成30年	6	4	2	2	2		4	5	2	6	2	23	4	62
令和元年	4	3	5	3	4	4	1	7		8		28	5	72
令和2年	9	5	2	2	2	1		7		5	1	30	1	65
令和3年	2	3	2	2	1	4	3	3		3	1	25	4	53
令和4年	9		6	4	5	4	1	2		3		30	1	65
令和5年	9	4	5	4	4	1	2	1	4	5	1	22	2	64
令和6年	12	7	5	5	2	4	1	2	2	4	2	20	2	68

※「その他」は、原因別項目に該当しない原因を計上しています。

主な火災原因動向



令和6年火災統計

(令和6年1月1日～12月31日)

発行 令和7年4月

編集 富士市消防本部予防課

富士市永田町1丁目100番地
(0545) 51-0123
内線 3233

富士市行政資料登録番号

R 6 - 6 1